

令和 7 年第 2 回宝達志水町教育委員会会議録要旨

開催日時 令和 7 年 3 月 1 3 日 (木)
会議場所 宝達志水町生涯学習センター 2 階 第二会議室
出席委員 細江教育長、西委員、大崎委員、近岡真委員
欠席委員 近岡宏委員
説明員 松浦学校教育課長兼小学校統合準備室長、杉谷学校教育担当課長、
宮本生涯学習課長

開 会 午後 1 時 0 0 分

- 1 前回会議録の承認について
会議録の内容について承認された。
- 2 教育長事務報告
会議資料により要点報告を行った。
- 3 付議議件
 - (1) 議案第 8 号 令和 7 年度教職員管理職人事異動の内示について
 - (2) 議案第 9 号 宝達志水町立学校の施設の開放に関する規則の一部改正について
- 4 報告事項
 - (1) 準要保護認定児童生徒（令和 7 年度新入学学用品費）について
 - (2) 令和 7 年度宝達志水町一般会計予算（教育委員会関係）について
- 5 その他
 - (1) 今後の日程について
松浦学校教育課長兼小学校統合準備室長が資料に基づき説明を行った。

(委員の意見等)

質問	大崎委員（2 教育長事務報告） ○マサチューセッツ工科大学メソッドは、どうであったか。
回答	杉谷学校教育担当課長 ○学校教育課と生涯学習課の職員 4 名が参加し、1 時間という短い時間であったが、音を出すなど、遠隔操作で高齢者の安否確認を行うためのアプリを作る体験を行った。一人のわがままを実現していく社会を目指すものであった。プログラミング教育の一環として、決して悪いものではなかったが、学校のカリキュラムの中に組むとなると要検討である。

質問	大崎委員（４ 報告事項） ○日本語教室の参加人数や内容について、以前と変わったことはあるか。
回答	宮本生涯学習課長 ○参加人数は10名未満であり、月2回開催、内容の変更はない。
質問	西委員（４ 報告事項） ○宝達高校のスクールバスの利用は何名か。
回答	松浦学校教育課長兼小学校統合準備室長 ○スクールバスの利用状況は、令和5年度は17名、令和6年度は14名、朝1便、夕1便で運行している。 ○多くの町内外の方に来ていただき、いかにして宝達高校を支援するかの政策であり、押水地区を回るかどうかは、宝達高校からの要望があれば検討する。
質問	大崎委員（４ 報告事項） ○小学校旧校舎の今後の管理について、どのようになるのか。
回答	松浦学校教育課長兼小学校統合準備室長 ○4月1日から学校の施設ではなく、普通財産となり財政課の所管となる。 ○小学校跡地利用については、企画情報課で提案募集をしている。宝達小、樋川小で跡地利用が進んでいる。第一小については、再度募集をかける。
質問	近岡真委員（５ その他） ○中学校卒業式前日が県立高校の受験日であり、大変であっただろうが、どの生徒も立派であった。 ○県立高校の受験で何か傾向が変わったことがあったか。 ○小学校閉校式典後のイベントについて、関係者の盛り上げていこうという気持ちが感じられる。 ○児童生徒の健康や登校の状況について、課題がある子はいるか。 ○小学校開校式のスケジュールについて、9時から志桜小、10時半から押水小であるが、時間的に大丈夫か。
回答	杉谷学校教育担当課長 ○中学校の卒業式は、今年度に限り、小学校の閉校の関係でずらしている。従来は今年度のような火、水に公立の受験があれば、木曜に予行して金曜に卒業式であり、水、木に受験があれば、金曜に予行して週休日の土曜に卒業式という形であったが、今年度は先週金曜に予行し、木曜に卒業式となった。 ○公立受験の傾向について、基本的には本人が希望する学校を受験しており、何らかの変化があったとは学校からは聞いていない。 ○学校の課題、健康状態等については、インフルエンザ等もなく、子どもたちも元気に登校し、新しい学校に向けて日々頑張っていると聞く。
回答	松浦学校教育課長兼小学校統合準備室長 ○小学校閉校式典後のイベントについて、学校関係者、PTA、地域の方々が献身的に工夫を凝らしながら準備等していただいております、我々も全面的に

	支援していく。 ○小学校開校式のスケジュールについては、式典は概ね 30 分程度であるため、十分移動は可能であると想定している。
質問	大崎委員（5 その他） ○子どもたちが新しい学校にスムーズに適応でき、落ち着いて学習し、スポーツに励むように十分に配慮をお願いしたい。 ○不登校傾向の子どもたちについても配慮をお願いしたい。 ○かつて生徒指導面で色々難しいことが起こったと聞くため、特に生徒指導面に配慮をお願いしたい。
回答	杉谷学校教育担当課長 ○子どもたちが新しい学校でスムーズに動くために交流事業を継続的に行ってきた。 ○不登校傾向の情報共有も含め、担任だけに任せるわけではなく、スムーズに学校に足が向く形をとっていきたい。 ○生徒指導の情報共有も含めた上で、あれもこれもやるときっと学校は疲弊していくため、一本筋を通してきちんと生徒指導に当たるよう、町教委からの指導をしていきたい。

閉 会 午後 2 時 0 0 分